

## 6. 後期高齢者医療特別会計

### (1) 収支の概要について

本年度の予算現額は1,516,090千円であり、前年度の予算現額と比較すると160,157千円（11.8%）増加している。

また、決算額は歳入で1,485,797千円（増減率8.1%）、歳出で1,485,535千円（増減率11.0%）で差し引き262千円の黒字となっており、本年度実質収支額から前年度実質収支額36,645千円を差し引いた単年度収支額は36,383千円の赤字となっている。

### 決算状況比較表

（単位：千円）

区 分 \ 年 度	2	元	増 減 額	増 減 率（%）
予 算 現 額	1,516,090	1,355,933	160,157	11.8
歳 入 決 算 額	1,485,797	1,374,965	110,832	8.1
歳 出 決 算 額	1,485,535	1,338,320	147,215	11.0
歳 入 歳 出 差 引 額	262	36,645	-36,383	-99.3
翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	0	-
実 質 収 支 額	262	36,645	-36,383	-99.3
単 年 度 収 支 額	-36,383	-27,558	-8,825	-32.0

(2) 歳入の概要について

決算額の予算現額に対する比率は98.0%で、前年度の101.4%より3.4%下降している。

また、調定額に対する比率は99.7%で前年度と同率となっている。

決算額の主な内訳は、後期高齢者医療保険料1,235,105千円（構成比83.1%）、繰入金213,568千円（14.4%）、繰越金36,645千円（2.5%）などとなっている。

歳入状況一覧表

科目	区分	予算現額		調定額		
		金額	構成比	金額	構成比	予算現額に対する比率
			%		%	%
後期高齢者医療保険料		1,299,834	85.8	1,239,819	83.2	95.4
使用料及び手数料		76	0.0	78	0.0	102.6
繰入金		214,217	14.1	213,568	14.3	99.7
諸収入		104	0.0	142	0.0	136.5
繰越金		1,600	0.1	36,645	2.5	2,290.3
国庫支出金		259	0.0	259	0.0	100.0
合計		1,516,090	100.0	1,490,511	100.0	98.3

更に決算額を分析すると、歳入決算額1,485,797千円は前年度より110,832千円（8.1%）増加している。

その内容は、後期高齢者医療保険料で112,326千円（10.0%）、繰入金で25,886千円（13.8%）それぞれ増加し、使用料及び手数料で19千円（19.6%）、諸収入で62千円（30.4%）、繰越金で27,558千円（42.9%）、それぞれ減少していることに加え、本年度は国庫支出金259千円（皆増）を収入した。

（単位：千円）

収入済額				不納欠損額		収入未済額	
金額	構成比	予算現額に対する比率	調定額に対する比率	金額	調定額に対する比率	金額	調定額に対する比率
	%	%	%		%		%
1,235,105	83.1	95.0	99.6	122	0.0	4,592	0.4
78	0.0	102.6	100.0	0	0.0	0	0.0
213,568	14.4	99.7	100.0	0	0.0	0	0.0
142	0.0	136.5	100.0	0	0.0	0	0.0
36,645	2.5	2,290.3	100.0	0	0.0	0	0.0
259	0.0	100.0	100.0		0.0	0	0.0
1,485,797	100.0	98.0	99.7	122	0.0	4,592	0.3

(3) 歳出の概要について

決算額の予算現額に対する比率は98.0%で前年度の98.7%より0.7%下降している。

また、不用額は30,555千円で前年度に比べて12,942千円増加しており、予算現額に対する比率は2.0%で前年度の1.3%より0.7%増加している。

決算額の内訳は、後期高齢者医療広域連合納付金1,463,722千円（構成比98.5%）、総務費20,039千円（1.4%）、諸支出金1,774千円（0.1%）となっている。

歳出状況一覧表

(単位:千円)

区 分 科 目	予 算 現 額		支 出 済 額			翌 年 度 繰 越 額			不 用 額		
	金額	構成比	金額	構成比	予算現額に対する比率	金額	構成比	予算現額に対する比率	金額	構成比	予算現額に対する比率
		%		%	%		%	%		%	%
総 務 費	27,167	1.9	20,039	1.4	73.8	0	-	0.0	7,128	23.4	26.2
後期高齢者医療 広域連合納付金	1,486,222	98.0	1,463,722	98.5	98.5	0	-	0.0	22,500	73.6	1.5
諸 支 出 金	2,000	0.1	1,774	0.1	88.7	0	-	0.0	226	0.7	11.3
公 債 費	1	0.0	0	0.0	0.0	0	-	0.0	1	0.0	100.0
予 備 費	700	0.0	0	0.0	0.0	0	-	0.0	700	2.3	100.0
合 計	1,516,090	100.0	1,485,535	100.0	98.0	0	-	0.0	30,555	100.0	2.0

決算額を前年度と比較すると147,215千円（11.0%）増加している。

その内容は、後期高齢者医療広域連合納付金で145,748千円（11.0%）、総務費で652千円（3.4%）、諸支出金で1,085千円（157.5%）それぞれ増加している。

### 科目別年度比較表

（単位：千円）

区 分 科 目	2 年 度		元 年 度		増 減 額	増 減 率
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		
		%		%		%
総 務 費	20,039	1.4	19,387	1.4	652	3.4
後 期 高 齢 者 医 療 広 域 連 合 納 付 金	1,463,722	98.5	1,318,244	98.5	145,478	11.0
諸 支 出 金	1,774	0.1	689	0.1	1,085	157.5
合 計	1,485,535	100.0	1,338,320	100.0	147,215	11.0

(4) むすび

本年度の決算は実質収支で 262 千円の黒字となっているが、単年度収支においては 36,383 千円の赤字となっている。

収入未済額が前年度より増加しているので、新型コロナウイルス感染症の状況下で滞納保険料等の徴収業務は困難ではあるが、担当課においては収納率向上のために努力していただくことを要望する。